

コープ自然派リンクス労働組合結成！

関西地連に新たななかまが誕生！

3月12日(土)午後1時半から茨木市大池公民館において結成大会を行いました。

関西地連からは4単組9名のなかまが結成大会に駆けつけました。

1月中旬に電話で相談を受けた後、直接お会いして話を聞きました。彼らの不満と疑問、要求を聞くとともに彼らの一定の団結力を確認しました。2回目にお会いしたときには、組合結成に向けた学習会&結成準備会総会を2月12日(土)に行うことを確認し準備を進めました。

2月12日(土)には全員参加で学習会&準備会総会を開催し、準備会役員メンバーも確認して毎週1回の役員会を開催し、3月12日(土)の組合結成大会へ向けた準備と組織を行ってきました。

3月12日(土)結成大会当日は、職場の19名全員が加入用紙を提出した上で全員が参加して成功させることができました。

当日の議案は「経過報告」「活動方針」「要求書」「予算」「規約」「上部団体加盟方針」を一つ一つ分担して提案・質疑・採決を行いました。結成が確認された後に「役員選挙」を行い執行部体制を確立。「コープ自然派リンクス労働組合結成宣言」を高らかに読み上げ全員の拍手で確認しました。

初代執行委員長に選出された小林健次執行委員長より「賃金、労働条件の改善はもとより」「それだけでなく、働き甲斐、仕事に誇りを持てる職場にしたい」「執行部だけでなく全員が活動に参加できる労働組合にしたい」とあいさつがありました。

関西地連より、結成の祝辞と組合旗の贈呈を行い全員で記念写真撮影後、小林委員長が団結ガンパロウを三唱して大会を終了しました。

